

次号はス・シヤル合併特大号

「三ッポ」を「ス・シヤル」にする

ス・シヤル
大型特集満載!

8月9日(月)発売



対談は新議員会館で行なわれた

クがありますか
らね。あと、O
Bの評論家には、
例えば後援会の
演説会の講師を
頼むだとか、あ
りますね。
上杉 勉強会み
たいな形で官邸
などに呼んで。
鈴木 よく官邸
で、そういった
専門家を何人か
呼んで、世論の
動き、情勢を覚えてもらっ
たりすることがあります。
上杉 謝礼は？
鈴木 お車代として謝礼を
出すのは慣例ですね。20万
とか、30万だとか、そのぐ
らいではなかったかと聞いて
おります。
上杉 外遊に行ったときに、
記者たちに現金が機内で配
られたという慣習について
はどうですか？
鈴木 聞いたことがありま
す。
上杉 それは、具体的には、
機内で配るのが一番一般的
だったんでしょうか。
鈴木 それもあるし、あと、

事務的に(記者団の)幹事
さんに渡すとかね。
上杉 それで幹事が各記者
に分配する。その額ってい
うのはどのくらいですかね。
鈴木 金額は聞いていませ
んが、これも慣例だと思っ
ます。
上杉 そういう申し送りは、
当時、ノートで。
鈴木 引き継ぎは、私が聞
いているところでは、ノー
トを書き写して、また、
次の政権にもノートに書き
写して引き継ぐということ
です。
ただし、私は見てません。
これは、官房長官秘書官が
行なっていると聞いていま
す。
上杉 前任者はシュレッダ

取材メモはグルグル回る

1にかけたたりするといいま
すね。その現金配付先を記
した引き継ぎノートについ
て、野中さんは沖繩での講
演で「評論家に盆暮れ50
0万ずつ」といっていまし
た。額についてはちょっと
疑問ですけど。
鈴木 私はちょっとわから
んですね。それはよっぽど
特殊な人でないと、ないで
しょうね。
上杉 あと野中さんは、新
築祝いで小淵首相(当時)
に3000万円を要求して
きた政治家出身の評論家が
いたと。
鈴木 うん。そういう話は
ありましたね、当時。けど、
首相は出さなかったと聞い
ております。
鈴木 ただ、野中先生もち
よっと勘違いしている部分
があると聞いてます。
上杉 それは、配った金額
にしても。
鈴木 配った金額とか、あ
るいは、機密費がいくらあ
ったかっていう話なんかで

務方にお金を金庫に入れて
補充させる、これが月に2
回なんです。だから、7
000万が2回だと、月に
1億4000万なんです。よ
実際には、同じく、国会対
策委員長に月に500万と
いっているが、これも実は
1000万と聞いています。
上杉 ええ、ほんとは10
00万だと、別の証言者か
ら聞きましてが。
鈴木 はい、はい。あと、
首相には1000万持って
行ってないですね。
上杉 そうなんです。
鈴木 総理が外遊をします
ね。小淵総理のときは大体
月1回ですよ。外遊のとき
に、お土産代とか、あくま
で必要経費として1000
万持ってたんです。こ
れは、ちなみに野中先生は
私が出演した「NEWS 23
X」の放送後、電話をかけ
てきましたよ。私のインタ
ビュー中に野中先生の写真
が後ろに写されたらしく、
「自分が指示しているよう
な印象を持たれた」と。
上杉 「ポスト」では、現
場の取材メモをメディア幹

部たちが官邸に「上納」し
てたという話も書いたんで
す。
鈴木 メモってというのはも
うグルグル回りますから。
だれでも入ってくるんです
よ、それなりの地位にいれ
ば。番記者を通じて全部入
ってきますよ。お金も何も
要りません。1回、全部、
キャップ、デスクにあがる
わけですから。
上杉 で、キャップ、デス
クの方から官邸側に渡る。
だから、どこの社がどうい
う取材をしているかっていう
のは官邸側は大体……。
鈴木 把握してますよね、
それは。マスコミは反権力
を謳いながら、みんな権力
に乗っているんですよ。
野中氏は「アンカー」で
「現職の記者に渡したことは
ありません」と発言した
が、鈴木氏の証言を聞くに
つけ、90年代末当時におい
ても、記者クラブ幹部への
機密費接待が続いていたこ
とは疑い得ない。ぜひとも
野中氏の反論を聞きたいも
のだ。